

事業所名		すくすくキッズ				支援プログラム		作成日		2026 年		4 月		1 日	
法人（事業所）理念		明るく元気な子 やさしく思いやりのある子 考え工夫する子													
支援方針		成長プロセスを重視しながら、必要な時に必要な支援を受けることが出来る環境を整えます。 小集団での活動を通じて集団に適応する力をつけれるよう支援します。 一人ひとりの個性やニーズを把握し、能力や可能性を伸ばす支援を行います。 保護者への相談支援、家族支援を充実できるよう努めます。													
営業時間		8 時 30 分から 17 時 30 分まで				送迎実施の有無		あり なし							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	・来所時に視診・保護者や関係者への聞き取りを行う。 ・生活に必要な基本的な生活技能（排泄、食事、片付け、衣類の着脱等）の獲得をしていけるよう、自分の事は自分で行うよう促し、身支度が自分で出来るようになるために繰り返し自立支援をする。 ・生活リズムの形成ができるよう、見通しが持てるような声掛けや、視覚的に示す等し、その子に合った方法で支援をする。													
	運動・感覚	・サーキット遊び、外遊び、感覚刺激遊び等の課題を通して、基本的な運動機能の向上や姿勢保持、ボディイメージの獲得を促す。 ・必要な感覚を獲得していけるような遊びや活動を提供する。 ・音楽やリズム遊びを通して子供の心身に刺激を与え、運動感覚促進を促す。 ・感覚の認知や特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調整やアプローチをしていく。													
	認知・行動	・視覚的理解を向上していけるよう、物や空間、時間等の概念の形成に繋がられる課題を提供する。（アラームの活用、絵カードの使用、ビジョントレーニング等） ・数量や形、色等、さまざまな概念の習得に必要な課題を提供する。 ・善悪の判断ができるようになるよう、絵本や絵カード、SSTカードを用いた支援をしていく。													
	言語 コミュニケーション	・表出言語を増やしていけるよう、絵カードや絵本等を用いたり、個々が興味のあるものを活用したりして、理解できる事柄を増やしていく。 ・発達に合ったコミュニケーション方法（ジェスチャーや指差し等）を用いて、環境の理解や意思の伝達にができるように支援をする。 ・読み書き能力向上のために、運筆や絵本、プリント等の課題を提供する。													
	人間関係 社会性	・ひとり遊びから、並行遊びやルールを守って遊ぶ共同遊び等を提供し、社会性の発達を促す。 ・集団のルールや約束を守って過ごせるよう、分かりやすい方法で伝える。また、小集団で力を付けることで、集団への参加ができることに繋げていけるような支援をしていく。 ・まずは自分の気持ちを知り、表現ができるようになることで、相手の気持ちを理解できることへも繋げていく。													
家族支援		・定期的に保護者面談を行い情報共有や助言を行う。 ・送迎時にもその日の子どもの様子について伝える。 ・関係機関との仲介も行う。				移行支援		・就学に向け、本人、家族への相談援助や関係機関との情報共有を行う。							
地域支援・地域連携		・保育所等訪問支援 ・各関係機関との連携				職員の質の向上		・毎週1回以上、職員間でのミーティングを行う。 ・随時研修会への参加 ・キャリアアップ研修							
主な行事等		避難訓練・水遊び													